

2024年度事業報告書

手厚さを増す少子化対策にも関わらず、2024年の合計特殊出生率は1.15と過去最低を更新し、出生数は68万6,061人と前年より4万人以上減少し、初めて70万人を下回りました。

少子化に歯止めが掛らず、2024年度の大阪府こども会安全共済会の加入者件数は遂に5万人を割り込み、当連合会にとっても大変厳しい状況が続いています。

しかしながら、このような状況下にあっても、子ども達を地域の教育力で心豊かに健やかに育むこども会活動の意義や必要性は逆に高まっているとの認識のもと、当連合会は、志高く育成活動に取り組んでくださっている関係者の皆様方と連携し、子ども達が地域でいきいきと安心して活動できる環境作りをめざし、これまでに積み重ねてきた事業活動と相俟って次の4つの重点項目を定め取り組みを進めました。2024年度は、「ネット加入システムの推進」「対面による研修会の開催」「子ども達の人権尊重と主体的な活動機会の提供」「安心・安全なこども会活動の推進」に重点を置いて、府内のこども会活動の振興を図りました。

公益目的事業

1. こども会活動の指導及び育成

事業名	内容
1) 大阪府こども会大会	[目的] 子どもの健全育成を願い、安全なスポーツ大会を通じてこども会活動の活性化と府内こども会会員の交流と親睦を深めるため、安全教育普及モデル事業として大阪府こども会大会（ドッジビー大会）を開催しました。 [概要] 実施時期 2025年 2月9日（日）10時～16時 実施会場 交野市総合体育施設 いきいきランド交野 運営方法 事業運営委員会にて決定 2024年11月21日（木）、2025年1月8日（水）、3月19日（水） 参加者数 府内こども会会員（三島・豊能・北河内・南河内・泉北・泉南ブロックより低学年・高学年各1チーム、中河内ブロックより高学年チームの計13チームが参加） 低学年の部 86名 高学年の部 125名 計211名 指導者・育成者・運営スタッフ 計110名 保護者 115名 参加者総数 436名 実施状況 午前中に予選リーグ戦13試合、午後に決勝トーナメント戦 16試合を実施。出場チームの地元マスコットキャラクター 9体などが応援に駆け付け大会を盛り上げました。  ご協賛 江崎グリコ株式会社

2) 未来の子ども会のカタチプロジェクトの推進

〔目 的〕 2018年度からの近畿地区子ども会連絡協議会の継続事業。
次代の地域を担う子ども達の社会性、協調性、地域を愛する心を養うため、地域の指導者・育成者が役割を負担に感じることなく活動を進める主体者となり、地域の子育て活動を推進することにより、こども会活動の活性化を図り、会員の増強に繋げることを目的に取り組みました。

〔概 要〕 ① 子ども会育成カード（SHOWN CARD）

企業や団体の協力を得て、入場料割引、商品購入の割引、プログラムの提供など従来からの子ども会特典とは別に、近畿地区合同で開催するイベントやプログラム等においてカード提示による特典を付与し、活動の促進を図りました。

2024年度は、共済の早期加入特典としてSHOWN CARDを単位こども会に複数枚配布し、SHOWN CARDの単位こども会での利活用の促進を図りました。

② 近畿地区子ども会大会（子ども会笑学校）の開催

従来からの地区研究協議会やジュニア大会、K Y T指導者養成研修会、地区推進研究会など近畿ブロックで取り組んでいた事業を一括りにし、五回目となる大会を「子どもの体験フォーラム@和歌山」として開催しました。

実施時期 2025年2月16日（日） 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛

テ ー マ 夢のある地域に向けて、子ども会の未来を探ろう

内 容 創作ブース/体験ブース/展示ブース 計13ブース

子ども会笑学校のブース出展にあたっては、泉南ブロックこども会育成連絡協議会のご協力を得て、フライング・ドッジビーの体験ブースを設けました。



③ 自分の住んでいる地域を見直す活動（まちあるき）

自分の暮らすまちをよく知るところから、次代のまちづくりを担う子どもを育成するため、兵庫県で開催された先行事例「防災まちあるき事業」を参考に大阪府内での導入に向けた拠点づくりなどの検討を行う予定でしたが、具体的な検討には至りませんでした。

2. こども会指導者の養成

事業名	内 容
1) 大阪府こども会育成者研修	[目 的] 市町こ連の役職員が日ごろ直面している育成・指導上の問題点を共有することにより解決策を協議することで、こども会育成者・指導者相互の連携・資質の向上を図る研修会を開催しました。 [概 要] 実施期間 2024年6月9日（日）10時～12時 対象者 こども会育成者・指導者・役員 講 師 竹内 和雄氏（兵庫県立大学教授） 実施方法 行政・市町こ連を通じメールにて開催を案内、併せて当会ホームページでも開催要項を案内しました。 タイトル スマホのある子育て・子育てを考える 「スマホを子ども会活動のコミュニケーションツールに」 参加者数 26名 
2) 市町こ連事務担当初任者研修会議	[目 的] 新たに市町こ連事務担当者として着任をされた方を対象として、今年度の当連合会の組織体制や事業概要の説明及び安全共済会の事務手続き、並びに事務担当者相互の連携を図ることを目的に開催しました。 [概 要] 実施時期 2024年4月26日（金）13時～16時 場 所 大阪府教育会館たかつガーデン 対 象 者 行政・市町こ連事務担当者・安全共済会担当者 参加者数 12市町こ連 18名
3) 全国子ども会連合会事業への派遣	[目 的] 会員数もコロナ禍で大幅に減少し更なる激しい変化が想定される新しい時代に直面し、こども会活動の活性化を図るため全国各地の育成者・指導者が一堂に会して英知を寄せあう全国子ども会連合会が開催する研修会などに育成者や役職員を派遣しました。 [概 要] ① 近畿地区ブロック事務担当者研修への役職員参加 実施時期 2024年4月15日（月）14時～16時 場 所 WEB会議 会議内容 令和6年度全子連の事業計画・予算について 令和6年度共済事業の運営に関する説明ほか 派遣者数 3名

[概要] ② 定時総会への代表者出席

実施時期 2024年5月10日（金）
場 所 参議院第二議員会館
会議内容 令和5年度全子連事業報告及び収支決算の承認ほか

[概要] ③ 第57回全国子ども会育成中央会議・研究大会への役職員参加

実施時期 2024年11月16日（土）～18日（月）2泊3日
場 所 沖縄県那覇市
事業内容 開会式、表彰式、記念講演、情報交換会、分科会、閉会式
・公益社団法人全国子ども会連合会会長表彰状贈呈
個人表彰指導者・育成者の部 受賞者名（敬称略）
平田 薫（一財）大阪府こども会育成連合会副理事長
久森敬次 東大阪市子ども会育成連絡協議会副会長
・基調講演「自分の可能性は無限大 夢へダッシュ
世界一までの軌跡」
講師 譜久里 武氏
テ ー マ 「子どもは宝 地域を繋ぐ 子ども会のチカラ
～大人も子どもも ちむどんどん～」
参加者数 538名（大阪府からの参加者数20名）



[概要] ④ 安全啓発検討委員会への役員派遣

実施時期 2024年5月22日（水）、6月20日（木）、9月6日（金）
検討内容 全国子ども会安全啓発公認指導者資格認定制度が出来て10年
を迎えて、公認指導者講習会のカリキュラムなど今後の在り
方を検討する会議に役員を派遣しました。
・「こうしてすすめよう！子ども会KYT」について
・防災の講習（まなぼうさいを含め）について
・いじめ問題、スマホ問題について など
派遣者数 1名（牧田副理事長）

[概要] ⑤ 子どもの体験活動推進施策委員会への役員派遣

実施時期 2025年1月21日（火）10時45分～12時
場 所 衆議院第二議員会館第二会議室
検討内容 文部科学大臣あて、子どもの体験活動（子ども会活動等）を
通じて、地域活動を活性化させるための要望書作成
派遣者数 1名（佐古理事長）

	[概 要] ⑥ 子ども会地域推進コーディネーター集合研修への役員派遣 実施時期 2024年7月13日(土)～15日(月)、12月14日(土)～15日(日) 場 所 全国子ども会連合ビル 役 割 (1) 子どもの幸せの実現を目指し、子どもを巡る組織や環境づくりに関する相談・支援の充実により、持続可能な子ども会活動の発展に寄与すること (2) 地域の多様性をふまえ、様々な世代と学校をつなぎ子ども会活動の振興を通じて地域の核となり活性化に貢献すること (3) 行政や企業・NPOなど各種機関及び団体との連携協働を促進すること 派遣者数 1名(牧田副理事長)
4) 近畿地区子ども会連絡協議会との連携	[目 的] 近畿地区各府県・指定都市の連携を緊密にして、こども会の発展を図り、子どもの健全育成に寄与することを目的に、5府県子連と大阪市子連、神戸市子連で連携を図りました。 [概 要] ・年間4～5回程度、会長・事務局長会議及び地区推進研究会を開催。 ・府県5万円、指定都市1万円の分担金、その他助成金の収入などを以て構成し、事務局担当府県は大阪府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県の順で各2年ずつの持ち回りをしており、2024年度は、奈良県が事務局を担当されました。 総会：6/30 会長・事務局長会議：6/30、10/9、10/23、12/7、2/16 地区推進研究会：6/30、12/7、2/16、2/16
5) 安全普及啓発活動	[目 的] 「子ども会K Y T」「防災」「交通安全」「スポーツ競技の練習や大会での事故防止」に重点を置き、行政及び関係諸団体とも連携を取り、府県・市子連、単位こども会での浸透を図りました。 [概 要] 「子ども会安全啓発K Y T初級指導者養成講習会」を開催し、各市町こ連での資格取得者の裾野を広げ、安全な活動の啓発に努めました。 実施時期 2024年9月8日(日) 10:00～16:30 実施会場 大阪府教育会館たかつガーデン 受講者数 9名 

6) 近畿地区子ども会
大会

【目 的】 児童、ユースリーダー、ジュニアリーダー、指導者、育成者、行政、企業などの関係者が一同に会し、夢のある地域に向けてこども会の未来を探ることを目的に、「子どもの体験活動フォーラム@和歌山」として2024年度近畿地区子ども会大会（一日目：育成者大会、二日目：子ども会笑学校）を開催しました。

【概 要】 【育成者大会】

実施時期 2025年2月15日（土）13：30～20：00

実施場所 ホテルグランヴィア和歌山

事業内容 近畿地区子ども会連絡協議会会長表彰状贈呈

受賞者名（敬称略）

植村 公男（豊中市こども会連合会副会長）

池田くみか（池田市こども会育成連絡協議会副会長）

曾呂利芳子（吹田市こども会育成協議会会計）

大谷 博朗（泉佐野市こども会育成連合会会長）

寺川 博章（熊取町こども会育成連絡協議会会長）

基調講演 「体験型！まな防災 地域の取り組み」

講師 NPO法人ナック副理事長 赤木 功氏

情報交換会 52名参加



【子ども会笑学校】

実施時期 2025年2月16日（日）10：20～15：30

実施場所 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛

事業内容 入学式

子ども会笑学校

創作ブース・体験ブース・展示ブース 計13ブース

府こ連は泉南ブロックこども会育成連絡協議会のご協力を
得て「フライングゲット・ドッジビーでお菓子をゲット」
を出展しました。

卒業式・閉会式・引継ぎ式

参加総数 両日合わせて225名（うち大阪府からの参加者数：33名）



再掲

3. こども会に関する調査研究及び資料の発行

事業名	内 容
1) わくわく！ こども会情報	〔目 的〕 こども会育成者・指導者に各種情報を提供し、こども会活動の推進に寄与するため、従来の機関誌「こども会大阪」発行に代わり、ホームページ上で情報発信を行いました。 〔概 要〕 発信内容 (1) こども会活動の事例紹介 (2) こども会活動に資する情報の提供 (3) プログラム展開のアドバイス (4) 当連合会の主催する研修会等の紹介 など
2) 大阪府こども会 基本調査及び データブックの発行	〔目 的〕 府下こども会の実情を知るため、こども会の会員数や事業等について行政や市町こ連を通じて調査を2024年秋口に掛けて実施し、こども会活動の運営に資するため、その結果を「大阪府こども会 DATE BOOK 2024」として取り纏めました。 〔概 要〕 発信時期 2025年3月 掲載内容 こども会会員数や安全共済会の加入者数、事故事例紹介
3) ブロック交歓会	〔目 的〕 各ブロック単位で、こども会会員相互の交歓・交流を行い、こども会活動の活性化を図ることを目的として事業共催しました。 当連合会は、賞状や共催分担金（事業費の1/2以下かつ40,000円以内）などを交付し、ブロック交歓会の効果的な実施を側面から支援しました。 〔概 要〕 実施回数 5ブロックに於いて年1回実施 内 容 三島ブロック「こども会親睦スポーツ交歓会」 実施：2024年11月9日（土） 場所：茨木市若園運動広場グラウンド 参加：234人 北河内ブロック「子ども会フェスティバル」 実施：2025年2月16日（日）13：00～ 場所：守口市役所一階市民会議室103～105号室 参加：75人 南河内ブロック「こども会スポーツ大会」 実施：2024年9月26日（日）8：30～ 場所：大阪狭山市立野球場 参加：約250人 泉北ブロック「こども会オセロ大会交歓会」 実施：2025年2月15日（土）12：00～16：30 場所：和泉市コミュニティセンター多目的ホール 参加：146人 泉南ブロック「こども親善交歓大会」 実施：2024年11月10日（日）9：00～16：00 場所：J：COM末広体育館 参加：46人

4) ブロック研修会	[目 的] 各ブロック単位で実施するこども会の育成・指導上の研修会事業に、当連合会は共催分担金（事業費1/2以下かつ40,000円以内）を交付し、ブロック研修会の効果的な実施を側面から支援しました。 [概 要] 実施回数 6ブロックに於いて年1回実施 内 容 三島ブロック「こども会育成者・指導者研修会」 実施：2024年6月22日（土） 場所：生きているミュージアム「ニフレル」 参加：19人 北河内ブロック「子ども会スポーツ大会（ドッチビー研修会）」 実施：2024年12月15日（日）9：45～ 場所：交野市総合体育施設いきいきキランド交野 参加：151人 中河内ブロック「こども会大会」 実施：2025年2月23日（日）10：30～12：15 会場：東大阪市立児童文化スポーツセンター 参加：96人 南河内ブロック「南河内ブロック交流研修会（南こ連チャレンジウォーク）」 実施：2024年6月1日（日）13：00～16：00 会場：藤井寺市立生涯学習センター、葛井寺ほか 参加：73人 泉北ブロック「こども会研修会」 実施：2024年12月14日（土）18：00～ 会場：アプラ高石3階ギャラリー 参加：44人 泉南ブロック「こども会交歓会及び育成者研修会」 実施：2024年6月16日（日）9：00～12：30 場所：りんくうプレジャータウン シークル 参加：46人 
5) 講師の派遣	[目 的] こども会活動の振興及び育成者の支援のため、各ブロック、市町こ連の主催する研修会などに、要請に基づき必要に応じて当連合会の役員や専門員を派遣、また外部講師を紹介しました。 [概 要] 実施時期 2025年2月2日（日）10時～ 場所/対象 海南nobinos/中高生ジュニアリーダー 実施内容 子ども会安全啓発KYTに関する講習会 ほか

4. 功労者顕彰事業

事業名	内容
1) 大阪府こども会表彰式	[目的] こども達の指導及び育成に当たっている指導者・育成者及び指導者組織・育成者組織に対してその業績を称え、顕彰しました。
大阪府との共催事業	[概要] 実施時期 2025年1月18日（土）15時～16時30分 実施場所 ホテルプリムローズ大阪 受賞者名 一般財団法人大阪府こども会育成連合会表彰 （団体表彰の部 13団体） 三島ブロック 西面こども会（高槻市） 庄栄小学校区こども会育成連絡協議会（茨木市） 豊能ブロック あけぼのこども会育成会（池田市） 吉川・ときわ台こども会（豊能町） 北河内ブロック 南郷ブロック西諸福こども会育成会（大東市） 中河内ブロック 八尾第一地区青少年育成連絡協議会（八尾市） 大県子供会（柏原市） 南河内ブロック 城連寺子供会（羽曳野市） 藤井寺市道明寺小学校区リーダー会（藤井寺市） 泉北ブロック 我孫子子供会（泉大津市） 松之浜町子ども会（泉大津市） 泉南ブロック 大宮こども会（熊取町） 田尻町こども会（田尻町） （個人表彰の部 12人） 三島ブロック 五代 紀之（吹田市） 常石 憲靖（摂津市） 豊能ブロック 福島 勝成（池田市） 吉田美恵子（豊中市） 北河内ブロック 森 美恵子（守口市） 大塚 靖恵（交野市） 中河内ブロック 林 康隆（東大阪市） 藤原 孝一（柏原市） 南河内ブロック 藤高 正晃（羽曳野市） 中谷 隆幸（富田林市） 泉北ブロック 織田 新（泉大津市） 泉南ブロック 石谷 昇平（田尻町）（敬称略） 伝達表彰 公益社団法人全国子ども会連合会表彰 （指導者組織・育成者組織の部 1団体） 富田林市こども会育成連絡協議会
	 

2) その他の顕彰	[概要] ・憲法記念日大阪府知事表彰 実施時期：2024年5月7日（月） 実施場所：大阪国際会議場グランキューブ大阪 受賞者名：飛石 隆男（堺市こども会育成協議会会長） ・青少年育成大阪府民会議 青少年育成功労者表彰 実施時期：2024年11月14日（木） 実施場所：ホテルプリムローズ大阪 受賞者名：岡本 祐典（藤井寺市こども会育成連絡協議会会長） 古川美奈子（茨木市こども会育成者協議会副会長） ・文化の日の教育功労表彰（教育委員会表彰） 実施時期：2024年11月13日（木） 実施場所：ホテルアウィーナ大阪 受賞者名：青木 宏之（柏原市こども会育成連絡協議会会長） （敬称略）
-----------	--

5. その他

事業名	内容
1) アウトドアチャレ 実行委員会	[目的] 大阪府内11の青少年関係団体が集まってアウトドアフェスティバル「チャレンジ広場」を運営しました。 [概要] 委員会 2024年12月4日(水)・2025年1月30日(木) 実施時期 2025年3月1日(土)・2日(日) 実施場所 万博記念公園 来場者数 394人 参加団体 (一財)大阪府こども会育成連合会、(一社)ガールスカウト大阪府連盟、(一財)大阪市青少年活動協会、(公財)大阪YMCA、大阪府キャンプ協会、(一財)大阪府青少年活動財団、日本ボーイスカウト連盟、NPO法人ナック、(公財)大阪YWCA、大阪市子ども会育成連合協議会、(一財)大阪ボーイスカウト振興協会  

2) 市町こ連会長会議	[目 的] 当連合会の2023年度事業及び決算報告並びに2024年度事業計画及び予算説明、また安全共済会の変更内容説明とともに、情報交換の場として府こ連の運営全般についてご意見を伺い、事業運営に反映していく機会として開催しました。 [概 要] 実施時期 2024年7月5日（金）15：00～17：00 場 所 大阪府教育会館たかつガーデン 出席者数 23市町こ連会長（代理・事務局同伴を含む）26名 当連合会役職員6名 大阪府教育庁職員1名 合計33名 										
3) 市町こ連分担金制度	[目 的] 当連合会のより一層の発展と事業の拡充を目的として、自主財源の確保及び組織の強化のため、構成団体である府内32市町から市町こ連分担金を徴収しました。 [概 要] 分担金額 毎年度2月末日現在の大阪府毎月推計人口により確認した人口の区分に応じた額 <table border="0"> <tr> <td>・人口30万人以上の6市</td><td>50,000円</td></tr> <tr> <td>・人口20万人以上の2市</td><td>40,000円</td></tr> <tr> <td>・人口10万人以上の9市</td><td>30,000円</td></tr> <tr> <td>・人口10万人未満の10市</td><td>15,000円</td></tr> <tr> <td>・5町</td><td>10,000円</td></tr> </table> 徴収総額 850,000円	・人口30万人以上の6市	50,000円	・人口20万人以上の2市	40,000円	・人口10万人以上の9市	30,000円	・人口10万人未満の10市	15,000円	・5町	10,000円
・人口30万人以上の6市	50,000円										
・人口20万人以上の2市	40,000円										
・人口10万人以上の9市	30,000円										
・人口10万人未満の10市	15,000円										
・5町	10,000円										
4) 賛助会・寄付金	[目 的] 時代の要請に応えるべく、地域で子どもを育てよう！をモットーに地域の関係機関・団体との連携を強め、こども会活動の事業の推進に努力を重ね「公益目的事業」などの充実を図るため賛助会員の制度を設け会員の獲得を目指しましたが、厳しい社会情勢などもあり前年度と同数に留まりました。 [概 要] 個人会員 2件 坂口ゆみ子 様、八木 誠 様 法人会費 4件 公益財団法人関西テレビ青少年育成事業団 様 ナンプフードサービス株式会社 様 関西サイクルスポーツセンター 様 KCJ GROUP株式会社キッザニア甲子園 様 寄付金 1件 パナソニックホールディングス株式会社 様										
5) 関係団体との連携協調	[概 要] 議連関係 ・子どもの体験活動による成長・子育てを支援・推進する議員連盟 総会 2024年5月10日（金）衆議院第二議員会館 （佐古理事長出席）										

	[概 要] 大阪府関係 ・大阪府青少年健全育成審議会委員（牧田副理事長応嘱） 第1回審議会 2024年9月2日（火） 大阪赤十字会館 ・大阪府子ども家庭審議会委員（佐古理事長応嘱） 第1回審議会 2024年4月18日（木） ドーンセンター 第2回審議会 2024年12月12日（木） 大阪赤十字会館 第3回審議会 2025年2月14日（金） 大阪赤十字会館 ・青少年育成大阪府民会議常任委員（佐古理事長応嘱） 第1回常任委員会 2024年6月26日（金） ドーンセンター 第2回常任委員会 2025年3月27日（木） ドーンセンター ・豊かな環境づくり大阪府民会議委員（佐古理事長応嘱） ・大阪美しい景観づくり推進会議（団体参画） ・大阪府交通対策協議会（構成団体） その他の関係機関・団体 ・一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会評議員（佐古理事長応嘱） 第1回評議員会 2024年6月12日（水） 江崎グリコ梅田 第2回評議員会 2025年3月14日（金） 江崎グリコ梅田 ・「みんなの約束・交通ルール」交通安全コンテスト 選考委員 （佐古理事長応嘱） 第23回交通安全コンテスト表彰式 2025年3月25日（火） 場所：大阪府警察本部 ・「社会を明るくする運動」大阪府推進委員会（構成団体）
6) 運営に関する会議	[概 要] 理事会の開催 第43回定時理事会 2024年6月6日(火) 大阪府教育会館 ・2023年度事業報告及び附属明細書の承認の件 ・2023年度計算書類及び附属明細書の承認の件 ・2023年度公益目的支出計画実施報告書の承認の件 ・任期満了に伴う理事及び監事候補者名簿の承認の件 ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的事項の件 第44回臨時理事会 2024年6月26日(水) 大阪府教育会館 ・代表理事及び業務執行理事の選定の件 ・任期満了に伴う相談役の委嘱（再任）の件 評議員会の開催 第23回定時評議員会 2024年6月26日(水) 大阪府教育会館 ・2023年度計算書類の承認の件 ・任期満了に伴う理事及び監事の選任の件 （報告事項） ・2023年度事業報告について ・2023年度公益目的支出計画実施報告書について ・2024年度事業計画書及び収支予算書について

安全共済会事業

1. 安全思想の普及に関する事業

事業名	内容
1) 安全教育推進 研修会	[目的] 地元大阪で起こった、こども会関係者による子どもに対するわいせつ事案に対して実刑判決が言い渡される極めて遺憾な、絶対に許されるものではない事件が起こりました。 当連合会は、すべての子ども達の人権尊重を念頭に置き、再発防止に向けた「セーフガーディング（安全保護）」の普及と、安心安全な活動の推進に欠かせない信頼される育成者等の養成をめざしました。 [概要] 実施時期 2024年12月8日（日）14：00～16：30 会場 大阪府立男女共同参画・青少年センター 講師 竹内 靖子 氏（桃山学院大学准教授） 実施方法 行政・市町こ連を通じメールにて開催を案内、併せて当会ホームページでも開催要項を案内しました。 タイトル 安心・安全なこども会活動をめざして 「子ども達の人権尊重とセーフガーディングの普及」 参加者数 32名 
2) 安全教育普及 啓発事業	[目的] 子ども会活動中のケガを未然に防ぐことを主眼に「KYT（危険予知トレーニング）」に取り組み、行政及び関係諸団体とも連携のうえ市町こ連、単位子ども会の安全普及啓発活動の一層の充実を図りました。 [概要] 指導者・育成者の方々を対象に、子ども会安全啓発「KYT初級指導者講習会」を2年連続開催し、資格取得者の裾野を拡げ、府内各地域で、安全なこども会活動が実施されるよう支援しました。 実施時期 2024年9月8日（日）9：30～16：00 会場 大阪府教育会館たかつガーデン 講師 KYT上級指導者 牧田恵美 氏（当連合会副理事長） 参加者数 9名

再掲

3) 安全共済会事業の広報	[目 的] 日頃のこども会活動の実施において、安全な活動の周知徹底を図るため広報用ちらしを作成し市町こ連を通じて配布しましたが、計画していた連合組織のない地域に対する営業活動の実施には至りませんでした。 [概 要] 実施時期 通年（広報用ちらしの配布は2月） 対 象 者 大阪府内の地域こども会会員及び育成者、指導者、役員 広報手段 年間を通じて当会のホームページで案内をするとともに、広報用ちらし1万7千枚、また加入の手引きを作成配布。 募集方法 市町こども会育成団体（市町こ連）を通じて募集し、連合組織の無いところには直接募集。 掛 金 一人当たり年額350円。2024年度より通期同額に改正。但し連合組織の無い市町村の場合の掛金は年額500円 掛金内訳 共済掛金年額200円、府こ連会費120円（賠償責任保険料を含む）、市町こ連協力金30円 連合組織の無い市町村の場合は、府こ連会費300円
---------------	--

2. 共済会事業

事業名	内 容
1) 安全共済会加入説明会	[目 的] 安全共済会加入に関しての手順や変更点の説明、またネット加入システムの操作方法等の周知を目的に例年通り2月に開催を予定していましたが、2024年度は現在稼働中のネット加入システムの利便性の向上を図るため、助成金を活用し、システムの改修に取り組んだため、改修後の新システムの導入時期を、年度当初の共済加入時期と重なることを避けることとしたため、安全共済会の加入説明会の開催を次年度に延期しました。 [概 要] 実施予定 2025年2月3日（火）14:00～16:00 ※2025年度に延期 開催場所 大阪府教育会館たかつガーデン 対 象 者 行政・市町こ連事務担当者・安全共済会担当者
2) 安全共済会制度	[目 的] こども会活動中に発生した事故に対し共済金を支給しました。 [概 要] 共済期間 4月1日から翌年3月31日までの1年間 対 象 者 府下のこども会会員で当連合会安全共済会に加入した被共済者 共済金の例 傷病共済金、8等級8,000円～1等級60,000円 死亡600万円、後遺障害7万円～600万円 給付の決定 安全共済会審査会を開催し、給付申請の審査 （審査委員会開催：年6回、他の月は審査部会を開催：年6回） ※審査委員会・審査部会とも、原則、書面審査

事業名	内 容						
3) 府こ連安全共済会 及び全子連安全共済会 の加入受付	(1) 4月1日加入						
	① 契約者は事業年度開始前に、共済契約申込書に加入予定人数等を記入し、当会に申し込みをする。						
	② 4月1日～5月31日までに共済掛金を払い込み、加入者名簿・加入単位一覧表及び年間行事計画書を当会に提出をする。						
	(2) 4月2日以降の加入						
	① 契約者は速やかに共済契約申込書に加入予定人数等を記入し当会に申し込みをする。						
	② 手続き終了後、速やかに共済掛金を払い込み、加入者名簿、加入単位一覧表及び年間事業計画書を当会に提出をする。						
	(3) 被共済者の追加						
	共済掛金を払い込み、加入者名簿を当会に提出をする。						
4) 安全共済会加入者数							
区 分	合 計	こ ど も 会 員				指導者 育成者	
		幼児	小学生	中学生	計		
府こ連安全共済会	49,962	2,499	28,063	1,971	32,533	17,429	
(%)	(100%)	5.0%	56.2%	3.9%	65.1%	34.9%	
前年比	-4,174	-67	-2,809	-297	-3,173	-1,001	
全子連安全共済会	39,919	2,027	22,205	1,495	25,727	14,192	
(%)	(100%)	5.1%	55.6%	3.7%	64.4%	35.6%	
前年比	-2,699	-22	-1,821	-202	-2,045	-654	
5) 共済金の給付件数							
【給付の流れ】 請求書受付 → 書類審査（審査会）→ 共済金額決定 → 給付							
	傷病（医療）共済金			後遺障害共済金			
府こ連安全共済会	109件			0件			
全子連安全共済会	101件			0件			
【等級別共済金給付件数】							
等級	治癒期間	共済金単価 (含証明書代3千円)	件 数 (%)		支払金額（円）	件数 前年比	
1	71日以上	63,000円	0件	0.0%	0円	-1件	
2	61日～70日	53,000円	2件	1.8%	106,000円	+1件	
3	51日～60日	46,000円	4件	3.7%	184,000円	+2件	
4	41日～50日	39,000円	0件	0.0%	0円	±0件	
5	31日～40日	32,000円	2件	1.8%	64,000円	+2件	
6	21日～30日	25,000円	13件	11.9%	325,000円	-3件	
7	11日～20日	18,000円	56件	51.4%	1,008,000円	+7件	
8	5日～10日	11,000円	32件	29.4%	352,000円	-14件	
合 計			109件	(100%)	2,039,000円		
前年比			-6件		+43,000円		

事業名	内 容																																																												
6) 府こ連安全共済会 加入者数推移	<table><tr><th rowspan="2">加入 年度</th><th rowspan="2">合計 人数</th><th colspan="4">こども会員</th><th rowspan="2">指導者 育成者</th><th rowspan="2">加入者合計 前年比(%)</th></tr><tr><th>幼児</th><th>小学生</th><th>中学生</th><th>小計</th></tr><tr><td>2019</td><td>91,627</td><td>4,324</td><td>54,801</td><td>4,051</td><td>63,176</td><td>28,451</td><td>90.4%</td></tr><tr><td>2020</td><td>67,450</td><td>3,042</td><td>39,371</td><td>2,457</td><td>44,870</td><td>22,580</td><td>73.6%</td></tr><tr><td>2021</td><td>59,538</td><td>2,451</td><td>34,599</td><td>2,285</td><td>39,335</td><td>20,203</td><td>88.3%</td></tr><tr><td>2022</td><td>57,272</td><td>2,440</td><td>32,859</td><td>2,510</td><td>37,809</td><td>19,463</td><td>96.2%</td></tr><tr><td>2023</td><td>54,136</td><td>2,566</td><td>30,872</td><td>2,268</td><td>35,706</td><td>18,430</td><td>94.5%</td></tr><tr><td>2024</td><td>49,962</td><td>2,499</td><td>28,063</td><td>1,971</td><td>32,533</td><td>17,429</td><td>92.3%</td></tr></table>	加入 年度	合計 人数	こども会員				指導者 育成者	加入者合計 前年比(%)	幼児	小学生	中学生	小計	2019	91,627	4,324	54,801	4,051	63,176	28,451	90.4%	2020	67,450	3,042	39,371	2,457	44,870	22,580	73.6%	2021	59,538	2,451	34,599	2,285	39,335	20,203	88.3%	2022	57,272	2,440	32,859	2,510	37,809	19,463	96.2%	2023	54,136	2,566	30,872	2,268	35,706	18,430	94.5%	2024	49,962	2,499	28,063	1,971	32,533	17,429	92.3%
加入 年度	合計 人数			こども会員						指導者 育成者	加入者合計 前年比(%)																																																		
		幼児	小学生	中学生	小計																																																								
2019	91,627	4,324	54,801	4,051	63,176	28,451	90.4%																																																						
2020	67,450	3,042	39,371	2,457	44,870	22,580	73.6%																																																						
2021	59,538	2,451	34,599	2,285	39,335	20,203	88.3%																																																						
2022	57,272	2,440	32,859	2,510	37,809	19,463	96.2%																																																						
2023	54,136	2,566	30,872	2,268	35,706	18,430	94.5%																																																						
2024	49,962	2,499	28,063	1,971	32,533	17,429	92.3%																																																						
7) 府こ連安全共済会 審査委員会	(1) 第1回審査委員会 2024年 5月21日(火) (2) 第2回審査委員会 2024年 7月23日(火) (3) 第3回審査委員会 2024年 9月17日(火) (4) 第4回審査委員会 2024年11月21日(火) (5) 第5回審査委員会 2025年 1月30日(木) (6) 第6回審査委員会 2025年 3月18日(火)																																																												
8) 府こ連安全共済会 審査部会	(1) 第 1 回審査部会 2024年 4月23日(火) (2) 第 2 回審査部会 2024年 6月18日(火) (3) 第 3 回審査部会 2024年 8月19日(月) (4) 第 4 回審査部会 2024年10月24日(木) (5) 第 5 回審査部会 2024年12月17日(火) (6) 第 6 回審査部会 2025年 2月18日(火) ※ 安全共済会審査、加入状況及び事故状況・給付金額の 報告、立入検査結果報告他																																																												
9) 全子連共済事業への 協力 放課後安心プランの 府内市区町村への 斡旋	市区町村が実施もしくは市区町村への届け出・承認を得て行う 放課後体験活動（放課後子ども教室、放課後児童クラブ等）で の活動を安心して行うため、活動中における事故等の怪我や 病気などについて補償する「放課後安心プラン」の大阪府域 での募集促進委託を受けて斡旋に努め、全子連が行う放課後 児童健全育成事業また子ども達の居場所の安全補償を側面から 支援した。 放課後安心プラン加入者数 512名																																																												

事業報告の附属明細書

2024年度においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。